

タイレクト昇
華インクジェ
ットプリンタ
。プリント
時にインクが
裏抜けしやす
いというポリ
エステル生地
の特性に配慮

社長)は、モーニングスター
社)が発行する証券専門紙
「株式新聞」の新組版シス
テムを開発・納入し、旧新
聞専用システムから移行さ
れたことを発表した。

この新しい新聞組版シス
テムは、モーニングスター
社の要求仕様に基づいてA

システムとして開発され、シ
ステム運用コストを大幅に
削減しながら日刊紙発行シ
ステムに求められる速報性
と安定性を確保するととも
に、記事データと組版デー
タのシンクロナイズを実現
している。また、InDe
signのネイティブな機

られてきた従来型操作を排
除している。

主な機能は次のとおり。

①テキストフレーム自動
生成と記事流し込み順設定
②段、仕切り線、仮仕切り
線、見出し枠、組版済み記
事、画像などを折り返しの
仕切りオブジェクトとして

ストからワンクリックで流
し込みや配置ができる。流
し込んだ記事テキストの文
字数と行数表示も行う

③Shift-JIS入
力文字をユニコードに置換
する仕組み「Shift-
JISで入力した任意の文
字または組み合わせ文字

ほとんどなくしている

④仕切り罫、段罫の発
生、解除し仕切り罫、段罫
の発生と解除の手間が、
ス上のステー
して新しい価
とがコンセプ
る。

よいもの
△ト
本社/東京都江
京都(江東区)
ランドとして
rade S
ary'koo
の販売を開始
ブランドは事
封筒とは異な
ス上のステー
して新しい価
とがコンセプ
る。

ロハスプリント

「静電気防止ロッド」採用

印刷・加工の現場で多発する静電気。とくに冬場は発生率が高く、品質面や作業性、さらに作業者にまで、さまざまな影響を及ぼす。ビジネスフォーム印刷会社として知られる(株)高速(本社・埼玉県川越市芳野台1-103-7)では、5年ほど前から、ロハスプリント(旧エスケール液製造(株))の除電バ

請求書発送/コンピュータ用各種連続伝票/多色フォーム印刷/手形/証券類印刷/各種加工(シー

「静電気防止ロッド」を採用、印刷製品へのゴミの付着や用紙と用紙の密着に伴うトラブルなどを一掃し、作業効率を向上させるとともに、快適な作業環境を構築している。

「静電気防止ロッド」は、静電気が発生するときに、静電気を除去する効果がある。静電気を除去することで、紙質が向上し、印刷品質が向上する。また、静電気を除去することで、作業環境が快適になる。静電気を除去することで、作業効率も向上する。

印刷作業環境を快適化 ランニングコストもかからず



本多工場長

創業は1968年。高速に変更。ビジネスフォーム印刷の印刷を手がける。1970年に社名を(株)高速として、コンピュータ用連刷、加工・製本に至る設備を整え、「顧客満足度100%の製品の提供」と、「顧客への新商品の提供」を経営方針として、着実に業務を拡大してきた。

今では、情報処理(タイレクトメール・封入封緘)に変わって、印刷製品へのゴミの付着や用紙と用紙の密着に伴うトラブルなどを一掃し、作業効率を向上させるとともに、快適な作業環境を構築している。

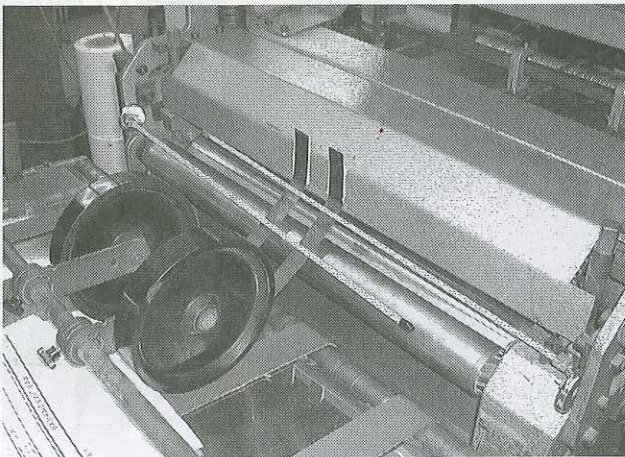
連続丁合/RFIDアンテナ回路/レジロール/AIM伝票/電子植字/凸版およびオフセット用製版など幅広い事業を展開している。

川越本社のほか、埼玉県朝霞市に北朝霞営業部、新潟県南魚沼市にグループ企業の高速紙工業(株)を持つ。高速が「静電気防止ロッド」

がシートもの、それも紙と樹脂を貼り合わせた仕様が、増え始めた頃から、とくにガイドローラー部を中心に静電気が頻りに発生するようになった。たとえば静電気によって吸い寄せられたゴミが印刷したばかりの製品に付着したり、後工程では紙と紙がくっついて紙捕

川越工場の本多弘明工場長は「当初は静電気を除去するために、水で濡らした布で用紙を湿らせながら印刷を行った。ところが紙が伸び縮みし印刷適性も良くない。またローラーに静電気が発生する。静電気の強い製品である。電効果の強い製品である。電効果の強い製品である。電効果の強い製品である。

静電気を除去する効果がある。静電気を除去することで、紙質が向上し、印刷品質が向上する。また、静電気を除去することで、作業環境が快適になる。静電気を除去することで、作業効率も向上する。



2本の「静電気防止ロッド」で対策は万全(後工程)

高 速

「森を育

「森を育

「森を育

「森を育

「森を育

「森を育

「森を育

「森を育